

令和8年8月12日

第12回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会の
持ち回り審議実施に係る審議内容及び決定事項について

令和8年6月に持ち回り審議（書面による審議）にて実施した標記委員会について、審議内容及び決定事項に係る資料は次のとおりである。

【審議内容及び決定事項に係る資料】

- (別紙1) 第12回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会
審議・報告事項に対する委員の意見と委員長・事務局の見解・コメント
- (別紙2) 第12回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会
持ち回り審議 決定事項
- (別紙3) 第12回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会
持ち回り審議 審議事項の概要

第12回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会(持ち回り審議)
委員の意見とそれに対する委員長・事務局のコメント

別紙 1

以下に各委員から頂いたご意見・コメントを示し、それに対する委員長・事務局の見解・コメントを記載します。

1. 令和8年度 地下水の環境基準への到達に向けての計測の実施状況と結果(その1)― 四半期ごとの報告(令和8年度春季)を中心とした積極的な地下水浄化対策停止以降の水質計測結果 ― (審議)

No.	委員の意見・コメント:7/9㍻切	委員長・事務局の見解・コメント(7/16)	再度の意見照会/関係者の意見(7/30 ㍻切)・委員長・事務局コメント(8/12)	今後の対応 (委員長・事務局)
1-1	【河原(能)委員】 ・1,4ジオキサンについて、全般的に濃度が低下している。観測井㊸での濃度低下だけはわずかである。	御意見をいただきありがとうございます。降雨の影響もあつてか、地下水の水位も上昇しており、前回測定時と比較して、全体的に濃度は低下していることが確認されていますが、観測井㊸の状況も含めて、引き続き年4回の計測を継続し、その変化を確認してまいります。 本年度も年4回の計測を継続してまいります。	なし	7/16の見解・コメントのとおり。
1-2	【河原(長)委員】 ・地下水の環境基準の到達に向け、所定の地下水モニタリングを継続する必要がある。今年は少し雨量が多そうなので、浄化が進むことを期待したい。			
1-3	【松島・門谷各委員】 意見はありません。			
1-4			【豊島住民会議】 意見はありません。	

2. 令和8年度 自然浄化対策の実施状況と豊島処分地全体の保安全管理の状況(その1)(令和8年3月～5月)(審議)

No.	委員の意見・コメント:7/9㍻切	委員長・事務局の見解・コメント(7/16)	再度の意見照会/関係者の意見(7/30 ㍻切)・委員長・事務局コメント(8/12)	今後の対応 (委員長・事務局)
2-1	【河原(長)・河原(能)・松島・門谷各委員】 意見はありません。	処分地内の雨水貯水池等の水位を継続して観測していくとともに、雨水貯水池等の浸透速度を整理してまいります。	なし	7/16の見解・コメントのとおり。
2-2				
			【豊島住民会議】 意見はありません。	

3. 浸透池の底泥堆積状況調査結果についての報告(報告)

No.	委員の意見・コメント:7/9㍻切	委員長・事務局の見解・コメント(7/16)	再度の意見照会/関係者の意見(7/30 ㍻切)・委員長・事務局コメント(8/12)	今後の対応 (委員長・事務局)
3-1	【河原(能)委員】 ・浸透池㊵:地質断面図から、底面付近の土質は強風化花崗岩か砂質土のように推測される。一方、表2から、地表から10 cm下層までの土壌(北側も南側も)には細粒分がかなり含まれており、地質図の結果と異なる。細粒分の堆積深さは今回の調査からでは推定できないため、底泥除去を行うためには細粒分を多く含む層の深さを別途調査することが必要になる。 ・浸透池D西、浸透池㊶:5 cmまでの堆積物と5 ～10 cmまでの堆積物の間には有意な差があり、表層に細粒分が堆積していることが確認される。	御意見をいただきありがとうございます。御意見を踏まえて、浸透池の底泥除去方針について、整理してまいります。	なし	7/16の見解・コメントのとおり。
	【門谷委員】 ・底泥酸化層の厚みが試料採取場所ごとに大きく異なっていることについて、考えられる理由と、今後の底泥処理への影響について整理が必要と考えられる。			
3-2	【河原(長)、松島委員】 意見はありません。	浸透池の底泥除去方針について、整理してまいります。		
3-3			【豊島住民会議】 意見はありません。	

令和8年8月 12 日

第 12 回第 2 次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会
に関する持ち回り審議
(R8. 6. 25 資料送付・8. 12 決定事項の報告)
～ 決 定 事 項 ～

1. 令和 8 年度 地下水の環境基準への到達に向けての計測の実施状況と結果（その 1）
— 四半期ごとの報告（令和 8 年度春季）を中心とした積極的な地下水浄化対策停止以降の水質計測結果 —（審議）

標記資料については、6 月 25 日送付版のとおり了承した。

なお、今後も地下水の環境基準への到達に向けての年 4 回の水質計測を継続していくこととする。

2. 令和 8 年度 自然浄化対策の実施状況と豊島処分地全体の保全管理の状況（その 1）
（令和 8 年 3 月～5 月）（審議）

標記資料については、6 月 25 日送付版のとおり了承した。

なお、処分地内の雨水貯水池等の水位を継続して観測し、雨水貯水池等の浸透速度を整理することとする。

3. 浸透池の底泥堆積状況調査結果についての報告（報告）

標記資料については、6 月 25 日送付版のとおり了承した。

なお、浸透池の底泥除去方針については、今後整理することとする。

令和8年8月 12 日

第 12 回第 2 次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会
に関する持ち回り審議
(R8. 6. 25 資料送付・8. 12 決定事項の報告)
～ 審議事項の概要 ～

1. 令和 8 年度 地下水の環境基準への到達に向けての計測の実施状況と結果（その 1）
— 四半期ごとの報告（令和 8 年度春季）を中心とした積極的な地下水浄化対策停止以降の水質計測結果 —（審議）

第 18 回豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R5. 3. 26Web 開催）において審議・承認いただいた「処分地全域での地下水における環境基準の到達及び達成の確認マニュアル」及び第 11 回第 2 次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R8. 3. 24Web 開催）で審議・承認された「令和 8 年における各種調査の実施方針」に基づき、地下水の水質計測を継続している。

今回、地下水の水質調査を令和 8 年 5 月（令和 8 年度春季）に実施したことから、地下水濃度の推移を確認いただき、今後の予定を審議した。

2. 令和 8 年度 自然浄化対策の実施状況と豊島処分地全体の保全管理の状況（その 1）
（令和 8 年 3 月～ 5 月）（審議）

豊島処分地では、雨水の地下浸透等による自然浄化により地下水の環境基準の達成を目指しており、雨水の地下浸透量等の知見を得るため、令和 5 年 4 月（貯水池の水位測定は、令和 5 年 5 月から）から豊島処分地の降雨量や雨水貯水池等の水位観測を行っている。

今回、令和 8 年 3 月分から 5 月分までの豊島処分地の降雨量や貯水池等の貯留量及び地下浸透量等の観測・推定結果及び、地下水の自然浄化対策と「地下水の自然浄化対策関連施設の運用を含む豊島処分地の維持保全管理マニュアル」（R5. 9. 25 策定）に基づき施設の点検等を行った結果と対応を確認いただき、今後の予定を審議した。

3. 浸透池の底泥堆積状況調査結果についての報告（報告）

第5回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R6.9.30Web開催）において「雨水貯水池及び浸透池の底泥除去等の方法」を審議・承認いただいております。乾期に浸透池等の底泥堆積状況を調査した結果を参考にして底泥除去の必要性を第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会で判断いただくこととなっている。

今回、第9回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R7.9.30開催）において審議・承認いただいた「浸透池における底泥堆積状況の調査方法」により、浸透池の底泥（細粒分）堆積状況の調査を令和8年1月に実施したことから、その結果を報告した。